

COOLJetter® Domeのご提案

COOLJetter® Dome 4つの特長



1.大空間冷房

常時開口している建屋でも冷房可能

2.省エネ+低コスト

少ない電気・水道代で効果的に冷房

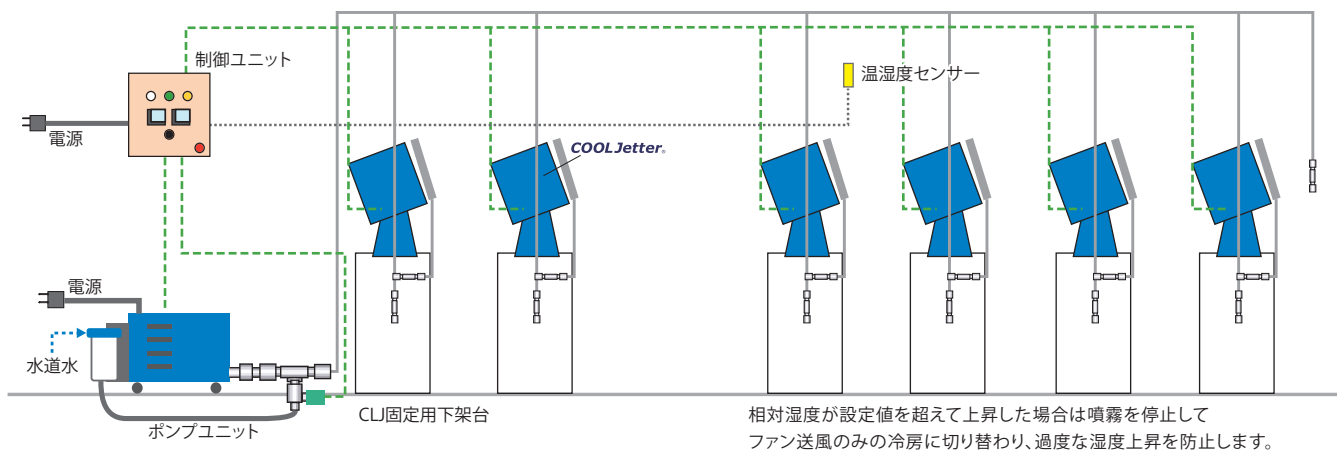
3.環境にやさしい

排熱が少なくCO₂排出規制にも対応

4.簡単導入

電源と水道があれば設置が可能

システムの構成



入念な現場計測をもとにシステム提案

COOLJetterDomeはお客様の現場に最適な形で設計・構築するオーダーメイドの冷房システムです。入念な現場計測をもとに最も効果的、効率的な機器選定と設置レイアウトをご提案。導入後はお客様に合わせてメンテナンス契約もご利用いただけます。

現場調査・プランニング

設計・検証・導入

アフターフォロー

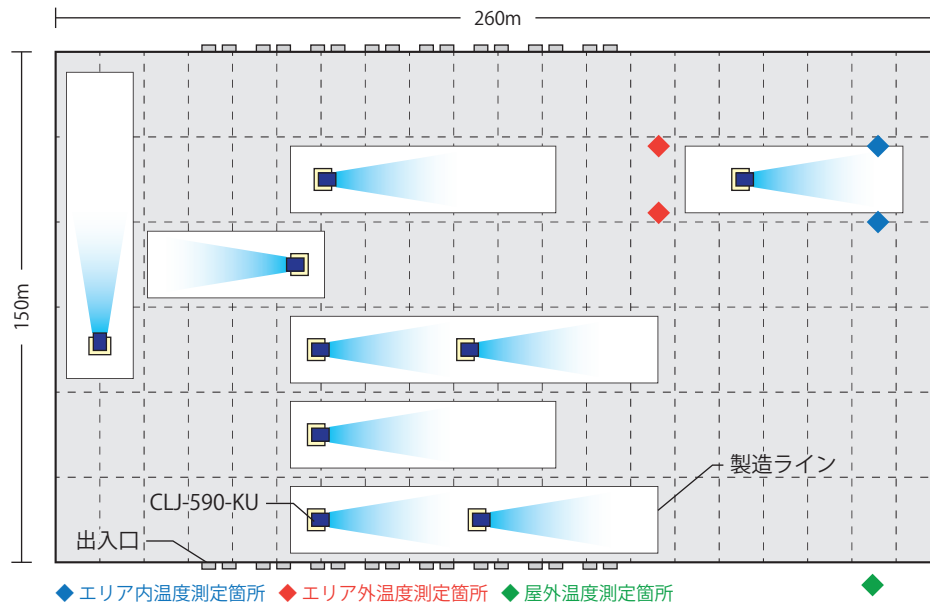
稼働の様子はこちらをチェック!▶



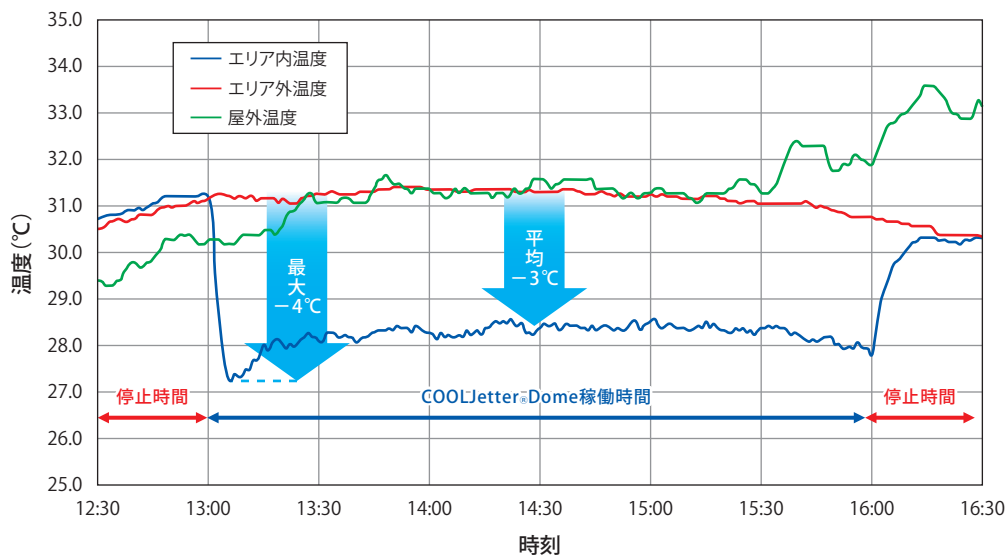
冷房効果一例 (某建材工場)

某建材工場にて ◆ 冷房エリア内 ◆ 冷房エリア外 ◆ 屋外 に温湿度測定器を設置。
冷房エリア内、エリア外は各2点計測し、結果はその平均値を採用しました。

実施月：9月
床面積：39,000m²
CLJシリーズ：CLJ-590-KU (9台)
噴霧量：765 l/hr (6MPa)



結果



最大4°C、平均3°C 温度低下!!

ランニングコスト一例

空間体積：15,000m³
 CLJシリーズ：CLJ-590-KU (6台)
 噴霧量：510ℓ/hr (6MPa)

試算条件	試算結果
稼働時間：10hr/日×25日 水道代：350円/m ³ 電気代：18円/kWh	噴霧流量：510ℓ/hr×10hr/日×25日=127.5m ³ /月 水道代：127.5m ³ ×350円=
+	¥44,625/月
運転条件 噴霧流量：510ℓ/hr 消費電力：1.5kW(ポンプユニット) 11.4kW(ファン)	電気代：12.9kW×10hr/日×25日×18円=
	¥58,050/月
<p>省エネルギー・低コストを実現!! 大規模施設(床面積約4,000m²)でもランニングコストが1日3,500円</p> <p>1ヶ月当たりの電気・水道代は ¥102,675 (地域により異なります。)</p>	

エアコンとの比較

大規模工場などの冷房には業務用エアコンが一般的でしたが、冷房能力やコストを考えるとあまり効率的とは言えませんでした。COOLJetterDomeは、このような大空間冷房の悩みを解決する画期的な冷房システムです。

例えば

空間体積15,000m³の工場を昼間の4時間冷房するのに必要な冷房能力は **1,200,000kJ** 程度であることが多い※1

※1 で使用状況や現場環境によって変化します。

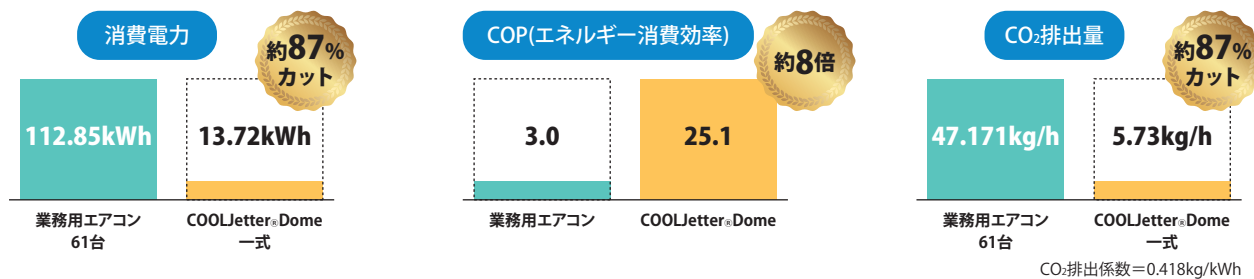
冷房能力

COOLJetter®Dome 一式^{※2} **1,237,736kJ**

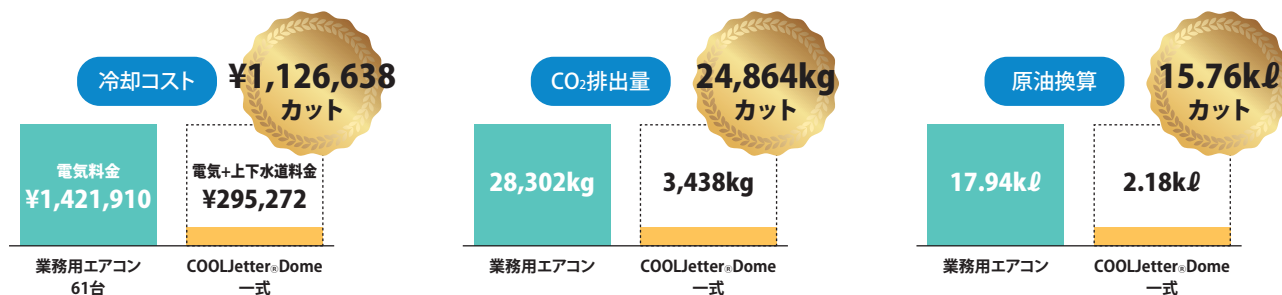
業務用エアコン 一台^{※3} **20,160kJ**

業務用エアコンは **61台必要!**

※2 CLJ-590-KU6台(噴霧量:510ℓ/hr)、ポンプ1台、制御盤など ※3 冷房能力5.6kWタイプ



稼働時間1日8時間、1カ月25日間として3カ月(1シーズン)に換算すると...



注) 電気料金21円/kWh 水道料金400円/m³ 消費電力は市水にかかる電気量を含みます。省エネ法(原油換算)電力1000kWh=原油0.265kℓ



よくある質問と回答



Q. 霧の冷房って本当に濡れない？

A. 濡れが発生しないレイアウトをご提案します。実演も可能です。

Q. 資材や設備が錆びない？

A. 錆びが発生しないレイアウトをご提案します。メッキなどをしていない鉄を扱う溶接工場にも実績があります。

Q. 操作が複雑なんじゃない？

A. 簡単に操作可能です。水道直結のため給水の手間もありません。

Q. 大型ファンの風でゴミやホコリが舞い上がらない？

A. 霧の鎮塵効果により、ゴミやホコリの舞い上がりを抑えます。



実績一例

施設種類	施工場所(敬称略)
工場	大和ハウス工業株式会社 サントリービール株式会社 京都工場 レンゴー株式会社 株式会社クボタ 嶋田プレジジョン株式会社 東洋紡リビングサービス株式会社 株式会社デンソー 安城製作所

施設種類	施工場所(敬称略)
工場	高橋縫製株式会社
中間処理施設	藤定運輸株式会社 ホームケルン株式会社 株式会社山田組
食肉工場	広島市食肉市場
体育館	天理大学
他	



導入実績一例



▲大学の柔道場に導入。非常に面積が広く高さのある道場でも、室温が大きく低下、練習効率は格段に向上している。



▲大規模な施設園芸の建屋内に導入。作物や出荷箱、作業者を濡らすことなく、しっかり冷房できている。